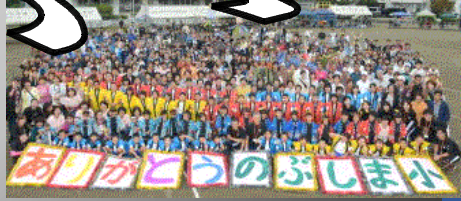


延島つみ

延島小学校長 田村芳広



感激！！感動！！感謝！！その1

10月29日(土)の『ねむの木祭』『収穫祭』には多数御来校いただきありがとうございました。閉校記念事業『延島小の思い 天までとどけ ねむの木祭』(児童テーマ『144年の感謝を笑顔に込めて はばたけ延島』)として、最後の学校祭、収穫祭を行いました。昨年度同様、気球に乗って空から延島小を眺めるイベントは、真っ青な空に気球が上がり、昨年度以上に遠くまで、きれいに見ることができました。保護者、地域の方も希望者に乗っていただきましたが、どなたからも降りてきてから、「感激した。」「感動した。」の言葉をいただきました。その後の風船飛ばしでは、集まっていたいた保護者、地域の方にも一つずつ風船を持っていただき、子どもたちと一緒に飛ばしていただきました。全ての風船に延島小のシンボルの「ねむの木」の種と子どもたちのメッセージを入れ飛ばしました。このイベントの目的は、「ねむの木」の種が各地に落ちて、花を咲かせれば、子どもたちが大人になって、どこへ行っても「ねむの木」の花を見て、延島小を思い出せることです。6年代表児童の、「延島小の思い！！」というかけ声のあと、児童を含めた参加者全員で、「天までとどけ、いち、に、さん！！」と言って風船を放しました。風船が一斉にあがっていくのを見て歓声があがり、拍手がおこりました。青い空に向かって、どんどん小さくなっていく風船をいつまでもみんなで見ていました。午前中の体育館のイベントの終わりに教頭から臨時ニュースということで、栃木市の5歳の女の子が、「ふうせん、とどいたよ。」と電話をしてくれたことを知らせると、保護者席、児童席から大きな歓声、拍手がおこりました。気球も風船も、子どもたちの記憶に延島小をしっかりと刻むことを目的として実施しました。子どもたちが大人になっても、延島の地域や延島小の話題で盛り上がることを期待しています。



開会行事

体育館で開会行事が始まり、1、2年生の「祭りだわっしょい」では運動会で使った、添野章さん制作の神輿が再登場しました。今回の準備でもお手伝いいただき、収穫祭の意味を込め、神輿の鳳凰





には稲の穂を付けてくださいました。体育館には多くの方に入っただき、イスがたりなくなって2度ほど追加でイスを出しました。お手伝いいただいた保護者の男性の方ありがとうございました。全

校合唱は子どもたちの歌声も良かったのですが、一生懸命歌う姿がすばらしく、大変感動しました。「またあう日まで」「See You」延島小の最後を考えるとまた涙が出てきますと保護者の方が話してくれました。

学年発表

☆第1学年

海や陸のかくれるのが上手な生き物を調べ、難しい言葉をよく覚えて発表していました。全身を使って大きな声を出して台詞を言っていました。

☆第2学年

自分の夢を帽子で表現し、発表していました。帽子は展示されていたので、その後によく見ることができました。

☆第3学年

釜石小の校歌「生きる」を群読しました。その他にもとても長い台詞を友だちと上手にあわせ発表していました。

☆第4学年

幼児のころの思い出を画像と言葉と振りで表現し、その後両親への感謝をのべてから、自分の夢を立派に発表していました。

☆第5学年

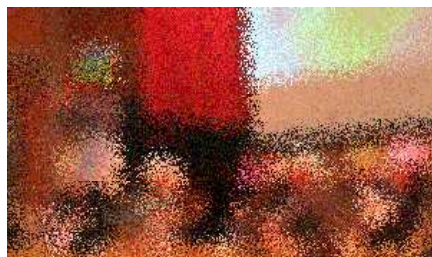
米つくりの1年を小道具を使い、振りも入れてわかりやすく発表していました。記録がとてもよくとってありました。

☆第6学年

宮沢賢治の世界を延島に当てはめ、昔から今への延島小を説明し、延島小に感謝を捧げる発表でした。



1年「かくれんぼ」

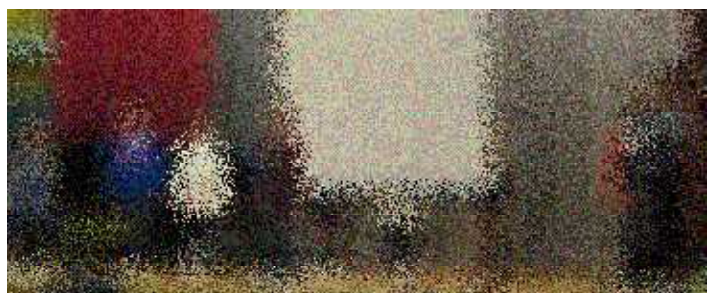


2年「ミリーのすてきなぼうし」



3年「延島の自然」

4年「1/2成人式」



次号第18号につづく

